

第Ⅷ編 数値目標

目標項目	基準値 (年度)	目標値 (年度)
1 こどもまんなか社会の実現		
「今の自分が好きだ」と思うこどもの割合	(小) 78.9% (R6)	(小) 上昇 (R11)
	(中) 74.9% (R6)	(中) 上昇 (R11)
	(高) 71.5% (R6)	(高) 上昇 (R11)
2 妊娠・出産の支援		
妊産婦死亡数	0人 (R5)	0人 (毎年)
不妊治療費助成組数	259組 (R5)	-
妊娠・出産に関する正しい知識などの普及を図る健康教育参加者の理解度	99% (R5)	100% (毎年)
3 こどもや子育て家庭への支援		
こども家庭センター設置市町数	0市町 (R4)	21市町 (R8)
保育所等待機児童数	0人 (R5)	0人 (毎年)
病児・病後児保育実施施設数	46箇所 (R5)	63箇所 (R11)
放課後児童クラブやその他の団体等と連携して、充実した活動ができていると指導者・関係者が自己評価する「地域子ども教室」の割合	48.9% (R5)	60% (R10)
こどもの居場所設置数	110箇所 (R6)	307箇所 (R11)
児童生徒の不読率（1か月に本を1冊も読まなかった者の割合）	(小) 0.1% (R5)	(小) 0.1% 以下を維持 (毎年)
	(中) 0.4% (R5)	(中) 0.6% 以下を維持 (毎年)
	(高) 14% (R5)	(高) 13% 以下を維持 (毎年)
「体育の授業で運動のやり方やコツがわかった」児童生徒の割合	87.9% (R5)	90%以上を維持 (R10)
私立幼稚園・私立保育所・幼保連携型認定こども園の耐震化率	91% (R5)	100% (R11)
私立小・中・高等学校の耐震化率	89.8% (R5)	100% (R11)
県内高校生の県内就職率	61.1% (H30)	68% (R7)

目標項目		基準値 (年度)	目標値 (年度)
	子ども・若者総合相談センターにおける支援機関とのマッチング割合	73.5% (R5)	70%以上を維持 (毎年)
	障害福祉サービス事業所で福祉的就労をしている障害者の平均工賃月額	25,144円 (R5)	27,500円 (R8)
	保育施設等における死亡事故発生件数	0件 (R5)	0件 (毎年)
	命の尊さや家庭生活・家族の大切さなど、自分の将来を考えさせる教育を充実させる研修会の理解度	98.8% (R5)	97%以上を維持 (毎年)
	ながさきファミリープログラムの参加者の満足度	99% (R5)	90%以上を維持 (毎年)
	自分の周りに遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思うこどもの割合	40.4% (R5)	50% (R11)
	人権意識を持って生活していると思う人の割合	73.6% (R4)	80% (R10)
4 仕事と生活が調和する社会の実現			
	20～59歳のうち、家庭生活において男女が家事や育児等を協力して行っていると思う人の割合	42.4% (R元)	47.5% (R7)
	生活時間の配分について、仕事の時間・家族との時間・個人の時間のバランスを優先する人の割合	36.6% (R5)	45% (R11)
	ワーク・ライフ・バランスや処遇改善に取り組んでいる企業の割合	75.3% (H30)	87.5% (R7)
	放課後児童クラブ待機児童数	35人 (R5)	0人 (毎年)
5 きめ細かな対応が必要なこどもと親への支援			
	学校内又は学校外の専門的な指導や相談をうけた不登校児童生徒の割合	86% (R5)	93% (R10)
	社会的養護における里親等への委託措置率	19.1% (R5)	34.9% (R7)
	心理支援を受けた保護者の養育に対する自信度の向上	-	100% (毎年)
	公立の幼・小・中・高等学校における個別の教育支援計画作成率	98.2% (R5)	100% (R10)
	ペアレント・プログラム支援者数	44人 (R5)	50人 (R7)
	生活支援講習会・情報交換事業参加人数	650人 (R5)	現行値改善 (R11)
	生活保護世帯に属するこどもの進学率	高等学校等 95.8% (R元～R5平均)	95.8%以上を維持 (毎年)
大学等 28.9% (R元～R5平均)		40%以上 (R11)	

目標項目		基準値 (年度)	目標値 (年度)
	生活保護世帯に属するこどもの高等学校等中退率	3% (R元～R5平均)	3%以下を維持 (毎年)
	児童養護施設のこどもの進学率	高等学校等 100% (R5)	100% (R7)
		大学等 36.7% (R5)	45% (R7)
	ひとり親家庭のこどもの就園率 (保育所・幼稚園等)	87.6% (R4)	現行値改善 (R11)
	電気、ガス、水道料金の未払い経験 (こどもがある全世帯)	電気・ガス・水道などが止まった経験 1.7% (R5)	現行値改善 (R11)
	食料又は衣服が買えない経験 (こどもがある全世帯)	必要な食料品が買えなかった経験 5.1% (R5)	現行値改善 (R11)
		必要な服や靴を買うことを控えた経験 23.7% (R5)	現行値改善 (R11)
	こどもがある世帯の世帯員で頼れる人がいないと答えた人の割合(ひとり親世帯)	悩みや子育ての相談などのできる人が欲しいがいない 10.2% (R5)	現行値改善 (R11)
	ひとり親家庭の親の就業率	母子世帯 92.5% (R4)	現行値改善 (R11)
		父子世帯 94.9% (R4)	現行値改善 (R11)
	ひとり親家庭の親の正規の職員・従業員の割合	母子世帯 53.7% (R4)	現行値改善 (R11)
		父子世帯 66.9% (R4)	現行値改善 (R11)
	こどもの貧困率	13.9% (R5)	現行値改善 (R11)
	ひとり親世帯の貧困率	48.3% (R5)	現行値改善 (R11)

ひとり親家庭のうち養育費についての取決めをしている割合	母子世帯 40.5% (R4)	全国直近値 (R11)
	父子世帯 17% (R4)	全国直近値 (R11)
ひとり親家庭で養育費を受け取っていないこどもの割合	母子世帯 70.2% (R4)	現行値改善 (R11)
	父子世帯 93.1% (R4)	現行値改善 (R11)

目標項目	基準値 (年度)	目標値 (年度)
6 安全・安心な子育ての環境づくり		
携帯電話所持の児童・生徒のフィルタリング・ペアレンタルコントロール等利用率	63% (R5)	63%以上を維持 (R7~11)
県営住宅におけるバリアフリー化率	55.7% (R5)	61% (R11)
通学路の歩道等の整備延長	0km (R7)	12.5km (R11)
7 県民総ぐるみの子育て支援		
「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっている」と思う人の割合	27.8% (R5)	70% (R11)
家族が自分と向き合う時間を十分にとってくれていると思うこどもの割合	79% (R6)	84% (R11)
8 こどもの心と命を守るための取組		
児童虐待防止対策を担う市町職員の資質向上のための研修受講者数	58人 (R5)	59人 (R11)
5歳児健診実施市町数	19市町 (R5)	21市町 (R11)